

図書館だより



読書週間 2026 10月27日(火)~11月9日(月)

「静かだけど、冒険中。」

新しい出会いを与えてくれる読書はまさに冒険。そしてその冒険の鍵を握るのは、想像力です。
皆さんの世界が彩り豊かなものになるよう、図書館から陰ながら応援しています。



『神の蝶、舞う果て』

上橋菜穂子 著 講談社 913.6-ウ

魔物から神の蝶を守る降魔士ルクランとジェード。闇の大井戸から舞い上がる鬼火に、ルクランが引き寄せられてしまうのはなぜか。「獣の奏者」等で知られる著者による、ファンタジーRPGの世界に入り込んだような気分になれる小説。



『ハックルベリイ・フィンの冒険』

マーク・トウェイン 著 新潮社 933-ト

少年ハックは、主人の家から逃げ出したジムとともに自由を目指して旅をします。アメリカの大河をいかだで下る二人にはしかし次々と災難が。自由に生きるとはどういうことだろう？現代にも響くテーマを持った「現代アメリカ文学の源泉」！



『聖なる怠け者の冒険』

森見登美彦 著 朝日新聞出版 913.6-モ

休日は何もしたくない小和田(こわだ)君。正義のお助け怪人ぼんぼこ仮面は彼に二代目を託そうとするが… 祇園祭宵山の日を舞台に繰り広げられる冒険はどこかのんびり。「小説ぐらい、ゆっくりいこうではありませんか。」ちょっととぼけたキャラたちと一緒に京都の街を冒険しよう。



『東大8年生』

タカサカモト 著 徳間書店 289.1-タ

人生は冒険だ！自分時間で生きることを決めた著者はメキシコでタコス屋、ブラジルでサッカーチームの広報、衝動に突き動かされて自分の道を切り開いていきます。動き出さずにいられない感動力とでもいうべき力の大切さを教えてくれる自伝的エッセイ。

『極夜行』

きょくやこう
角幡唯介 著 文藝春秋 297-カ

極夜とは、太陽が昇らず夜がずっと続く状態のこと。数か月にわたる極夜のグリーンランドを旅した著者の冒険を記録しています。方向が分からなくなったり、飢えそうになったりと色んな危機が起こりますが、重々しくなりすぎないノリに引き込まれます。一人と一匹の過酷な旅路、最後に旅の意味は見つけられるのでしょうか。

★ 新着図書 Pick Up ★

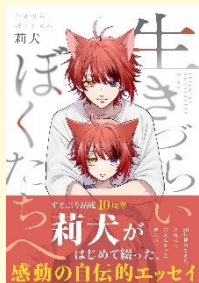
「楽園」 夕木春央 講談社 913.6-ユ

「方舟」「十戒」、そしてクロードサークル三部作を締めくくる「楽園」。舞台は山奥の謎の物件、抜け出す条件は「誰か一人を殺すこと」。今回はどんな謎が隠されているのか。衝撃のどんでん返しに呆然!?



「私たちはたしかに光ってたんだ」 金子玲介 文藝春秋 913.6-カ

公認会計士の瑞葉(みずは)。多忙な日々を送る彼女が目にした「くさなぎいぬ」紅白歌合戦出場のニュース。さなぎいぬ、それはかつて彼女がベーシストとして青春をささげたバンドだった。終わらない友情の物語。



「生きづらいぼくたちへ」 莉犬^{りいぬ} 水鈴社 767-リ

2.5次元アイドルグループ「すとぷり」のメンバー、莉犬による自伝的エッセイ。家族のことや仲間のこと、そして性同一性障害のこと。生きづらさを抱えてきた自分のような人たちへ、莉犬から心を込めた贈り物。



沖縄の本

10月には沖縄に関する本を特集します。海がきれいで暖かい沖縄、かつて琉球王国だった沖縄、戦時中に激戦が繰り広げられた沖縄。ウチナー（沖縄）が持つ色んな側面を掘り下げてみませんか。



10月のカレンダー

※開館スケジュールは変更される場合があります

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

□ 8:35 ~ 16:45
 ■ 13:35 ~ 16:45
 ■ 閉館

★★ LibFinder を活用しましょう! ★★

右の QR コードを読み込んでアクセスしパスワードを入力すれば、新着図書をチェックしたり開館スケジュールを確認したりできます。

パスワード: